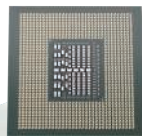


IBIDEN



わくわくと
一緒に
「イビデン」

株主の皆様へ

第168期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

イビデン株式会社

証券コード 4062



株主の皆様におかれましては、平素よりイビデン株式会社並びにイビデングループ各社に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第168期中間期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の事業の概況をご報告するにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

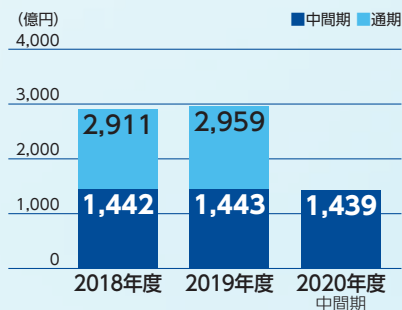
当中間期の業績は、連結全体では売上高1,439億円、営業利益151億円となり、前中間期対比で、売上は前年並みの水準でしたが、営業利益は大幅な増益となりました。

当社を取り巻く事業環境は、半導体・電子部品業界の市場は、世界的なテレワークやオンライン学習の急速な普及に伴い、パソコン市場が好調に推移したこともあり、ICパッケージ基板を中心に、全体として成長傾向で推移しました。

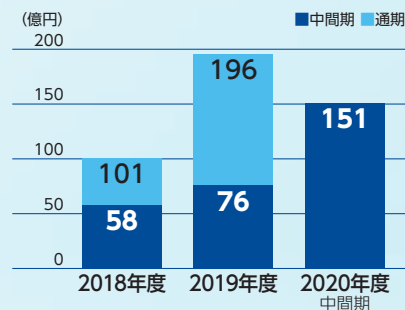
一方、セラミック事業の主力である自動車市場は、特に第1四半期(4-6月期)におきまして、自動車販売台数が世界的に大きく

連結決算ハイライト Financial Highlights

売上高



営業利益



大垣中央事業場において、 高機能ICパッケージ基板の量産を開始



当社におきましては、半導体の高機能化・高速化への対応及びサーバー・画像処理などを中心とした新たな需要に対応するため、2018年11月に高機能ICパッケージ基板の生産能力増強投資（第1期投資）を実施する旨、開示いたしました。（投資額700億円^{*1}・2020年度量産開始^{*2}）

このたび、大垣中央事業場（第2棟）において、予定通り本年10月より量産を開始いたしましたので、お知らせいたします。本年4月に開示いたしました第2期投資と合わせ、ICパッケージ基板市場における強固な地位を確立し、電子事業の成長を軸とした中期経営計画の達成を目指してまいります。

^{*1} 2020年4月に開示した第2期投資と合わせた総額は1,300億円。

^{*2} 第1期投資の稼働予定時期。第2期投資は2021年度稼働予定。

マイナス成長となりましたが、第2四半期（7-9月期）に入り、中国市場を中心に急速に回復の傾向が見られました。しかしながら、市場の先行きに関しましては、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大の状況は予断を許さず、依然不透明な状況にあります。

当社におきましては、中期経営計画「To The Next Stage 110 Plan」に基づき、人財育成を基盤に、伸びる市場に対して積極的に経営資源を投入し、既存事業の競争力強化と新規事業の拡大による安定した成長の実現に向けた取り組みを進めてまいります。また、全てのステークホルダーの皆様より信頼される会社に向け、引き続きESG経営を推進してまいります。

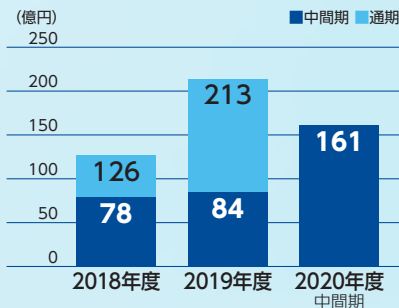
株主の皆様におかれましては、今後も当社グループへの変わらないご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年11月

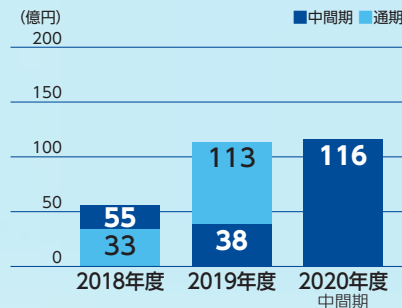
代表取締役社長

青木 武志

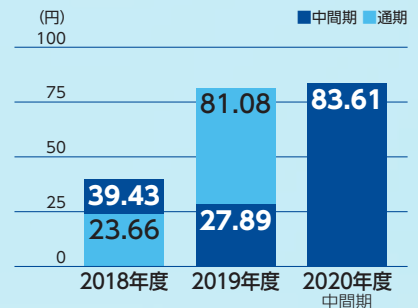
経常利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



1株当たり四半期（当期）純利益



地球環境との共存を目指した事業活動への飽くなき取り組み
**多様な自家発電と自社スマートグリッド構築で
 気候変動対策と事業成長の両立に挑み続ける**



当社はこれまでも再生可能エネルギーである水力・太陽光発電や、環境負荷の低いガスタービンコージェネレーションによる自家発電を活用した生産活動を推進してまいりました。さらに、低炭素の自家発電電力を事業場間の需給状況に合わせて最適に供給できる体制にすることで、CO₂排出削減を一層加速させ、地球規模で叫ばれる環境リスクの低減と、持続可能な社会の実現に貢献するための飽くなき挑戦を続けてまいります。

目指す姿 (2020年6月 当社「チャレンジ・ゼロ」事例*より抜粋)

- 低炭素自家発電能力の増強
- 自社スマートグリッド(電力ネットワーク)整備

目標**



約**38%**のCO₂排出削減

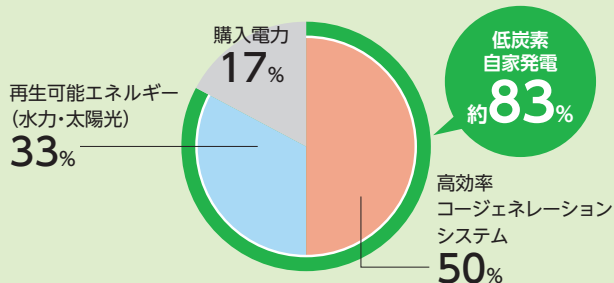


約**83%**の電力需要を
低炭素自家発電から供給可能に



コスト削減効果
(試算) **269**百万円/年

2021年8月以降の当社自家発電電力量の割合(大垣地区)



**数値は「チャレンジ・ゼロ」公表時の試算

*経団連の「チャレンジ・ゼロ」宣言に賛同し、脱炭素社会の実現に貢献する挑戦的な取り組みを公表しています。



水力発電
(3基 計27,900kW)

川上発電所



広瀬発電所



東横山発電所



将来

現在



電力需要者

大垣北事業場

神戸事業場

河間事業場



河間事業場
ガスエンジンコージェネレーション(外観)



ガスエンジンコージェネレーション
(3基 計22,500kW)

2020年8月に当社はTCFD提言に賛同いたしました。持続的な成長に向けて、気候関連のリスクと機会を評価し、事業運営における影響や対応を明確にして、投資家をはじめとする幅広いステークホルダーへ積極的に情報開示していきます。



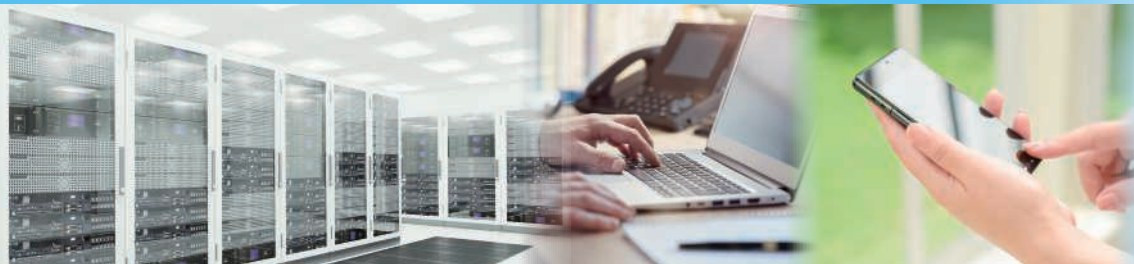
Topic

大垣中央事業場に高効率 ガスエンジンコージェネレーション棟建設



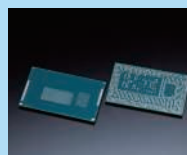
温室効果ガスの排出をできる限り削減するため、高効率のガスエンジンコージェネレーションシステムの導入を進めています。ガスエンジンによる発電効率は49.5%と高く、電力会社からの購入電力を使用した場合と比較し、4割程度の温室効果ガスの排出削減が可能です。さらに、排熱利用によって事業エネルギー費の低減も同時に進めています。

電子事業

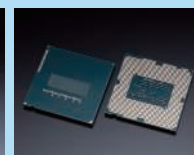


主な製品用途

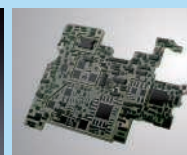
- ICパッケージ基板
(パソコン・サーバー向け、携帯端末向け、情報家電向け)
- マザーボード・プリント配線板
(携帯電子機器向け)



モバイルPC向け
ICパッケージ基板 (PKG)



デスクトップPC向け
ICパッケージ基板 (PKG)



スマートフォン向け
プリント配線板 (MLB)

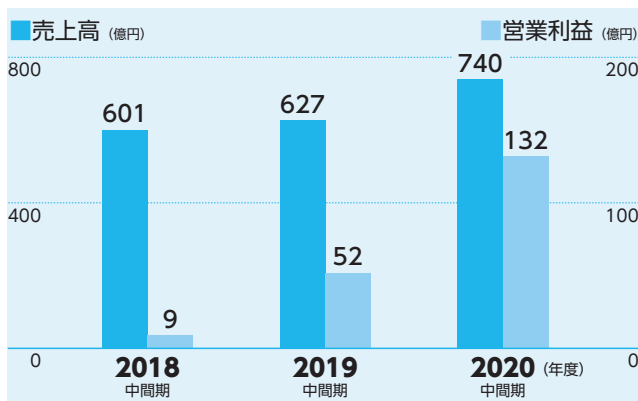


売上高

740億95百万円
(前年同期比18.0%増)

営業利益

132億31百万円



パッケージ(PKG)事業におきましては、世界的なテレワークやオンライン学習の急速な普及により、パソコン向けパッケージ基板の需要が好調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ増加しました。

マザーボード・プリント配線板(MLB)事業におきましては、ハイエンドスマートフォン向けの売上は減少しましたが、モジュール基板の売上が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ増加しました。

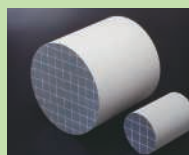
以上の結果、電子事業の売上高は740億95百万円となり、前年同期に比べ18.0%増加しました。同事業の営業利益は、PKG事業における売上増加による効果などにより、132億31百万円となり、前年同期に比べ150.1%増加しました。

セラミック事業



主な製品用途

- ・ディーゼル・パティキュレート・フィルター (DPF)
- ・触媒担体保持・シール材 (AFP)
- ・NOx 浄化用触媒担体 (SCR)
- ・特殊炭素製品 (FGM)
(半導体製造装置向け、新エネルギー関連向け)
- ・高温断熱材
- ・ファインセラミックス製品



ディーゼル・パティキュレート・フィルター (DPF)



触媒担体保持・シール材 (AFP)



特殊炭素製品 (FGM)
(半導体製造装置用部材)



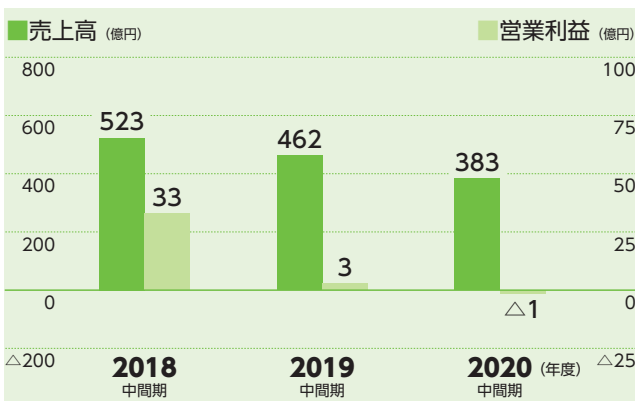
売上高

383億65百万円

(前年同期比17.1%減)

営業利益

△1億43百万円



自動車排気系部品である**ディーゼル・パティキュレート・フィルター(DPF)**は、COVID-19の影響による自動車メーカーの生産減に加え、欧州市場を中心としたディーゼル乗用車比率の低下による影響を受け、第1四半期を中心に、売上高は前年同期に比べ大幅に減少しましたが、収益改善に向けた各種の取り組みが奏功し、売上・営業利益ともに回復基調にあります。

触媒担体保持・シール材(AFP)は、第1四半期においては、自動車市場全体のマイナス成長による影響を受けましたが、第2四半期以降の中国市場を中心とした自動車市場の回復基調を受け、売上・営業利益ともに堅調に推移しております。今後の自動車市場の成長の中心となる中国市場におけるシェア拡大に向け、計画通り中国における新工場の立上げを進めてまいります。

NOx浄化用触媒担体(SCR)は、主に石炭火力発電所で使用される定置式の脱硝触媒の販売がおおむね堅調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ増加しました。

特殊炭素製品(FGM)は、半導体市場が引き続き調整局面であることに加え、COVID-19の影響による車輪・航空部門の減速などにより、売上高は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、セラミック事業の売上高は383億65百万円となり、前年同期に比べ17.1%減少しました。同事業の営業損失は1億43百万円となりました(前年同期は3億32百万円の営業利益)。

その他事業

©Central Japan Railway Company. All rights reserved.



衣浦事業場 水上フロート式太陽光発電所



リニア中央新幹線



日比谷パークガーデン



主な製品用途

- 各種設備の設計・施工
- メラミン化粧板・住宅設備機器
- 法面工事事業・造園工事事業
- 合成樹脂加工部門
- 石油製品販売部門



抗ウイルスメラミン不燃化粧板
リテクトウィルヘル



GT フレーム工法
(法面工事)



医療向けソフトウェア



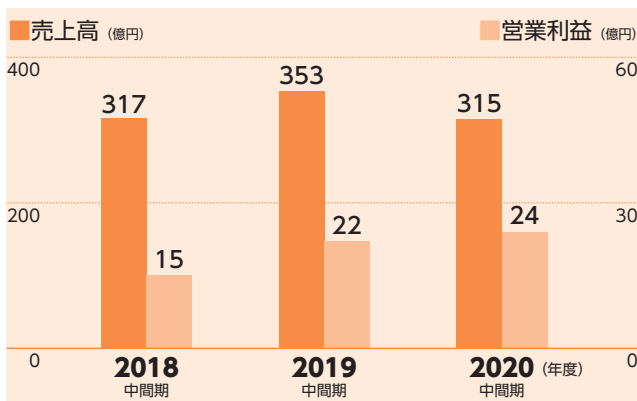
売上高

315億30百万円

(前年同期比10.7%減)

営業利益

24億12百万円



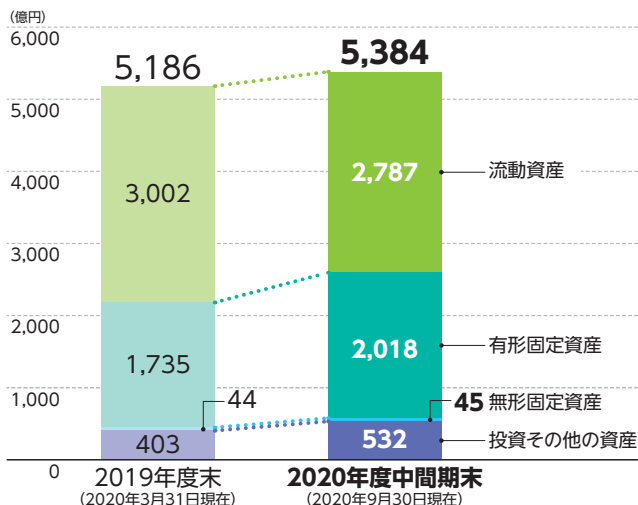
建設部門におきましては、COVID-19の流行拡大に伴い、一部民間工事の中断・延期がありました。発電プラント事業の受注が堅調に推移し、売上高は前年同期に比べ増加しました。

建材部門・その他事業におきましては、COVID-19によって抗ウイルスへの関心が高まり、抗ウイルスメラミン化粧板・関連商材は増加しましたが、外出自粛の影響を受け、石油製品等の販売が減少し、全体として前年同期に比べ売上高は減少しました。

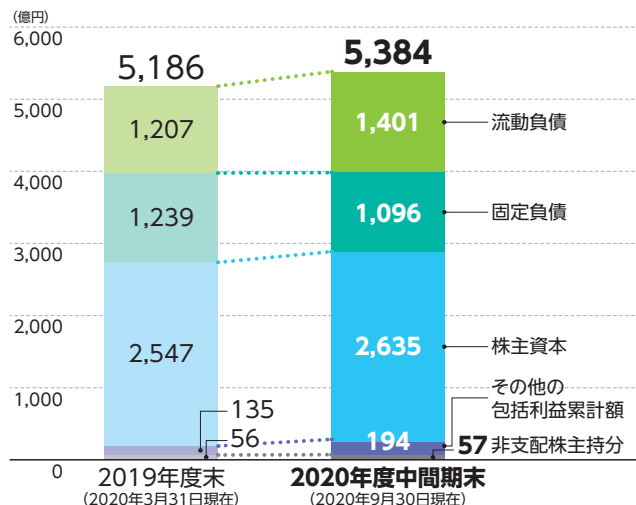
以上の結果、その他事業の売上高は315億30百万円となり、前年同期に比べ10.7%減少しました。同事業の営業利益は、24億12百万円となり、前年同期に比べ8.0%増加しました。

財務の状況

資産の部

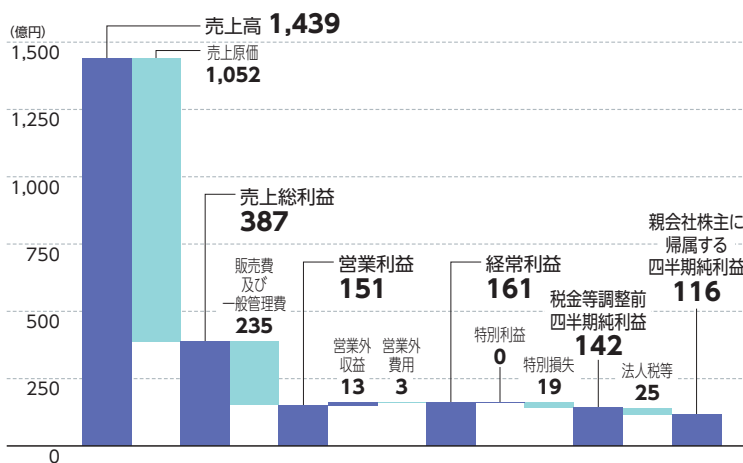


負債の部



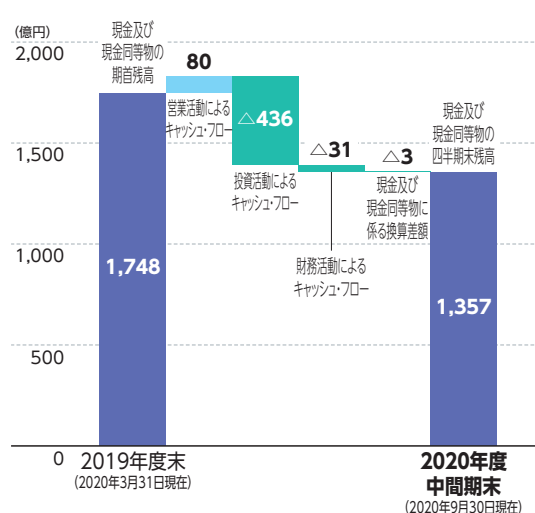
損益の状況

2020年4月1日～2020年9月30日



(注)記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フローの状況



会社概要

創立：1912年(大正元年)11月25日
資本金：64,152百万円
従業員数：3,582名(連結13,069名)

主な営業所

本店：〒503-8604 岐阜県大垣市神田町2-1
☎(0584)81-3111(代)
東京支店：〒100-6329 東京都千代田区丸の内2-4-1
(丸の内ビルディング29階)
☎(03)3213-7322(代)

事業場

大垣事業場、大垣中央事業場、青柳事業場、河間事業場、
大垣北事業場、神戸事業場(以上岐阜県)
衣浦事業場(愛知県)

会計監査人

有限責任 あずさ監査法人

役員

取締役

代表取締役：竹中 裕紀 取締役(常勤監査等委員)：阪下 敬一
代表取締役：青木 武志 取締役(常勤監査等委員)：桑山 洋一
代表取締役：児玉 幸三 *取締役(監査等委員)：加藤 文夫
取締役：生田 斉彦 *取締役(監査等委員)：堀江 正樹
*取締役：山口 千秋 *取締役(監査等委員)：川合 伸子
*取締役：三田 敏雄
*取締役：浅井 紀子

※ ……社外取締役

役付取締役

会長：竹中 裕紀
社長：青木 武志
副社長：児玉 幸三

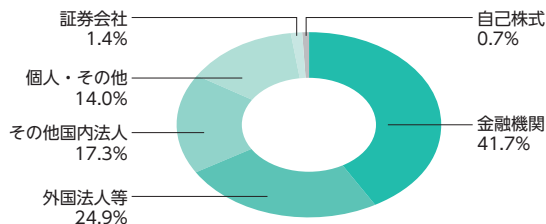
経営役員

経営役員：生田 斉彦
経営役員：河島 浩二
経営役員：伊藤宗太郎
経営役員：久保 修一

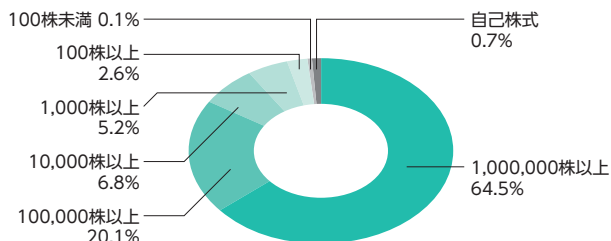
株式の状況

発行可能株式総数・・・230,000,000株
 発行済株式総数・・・140,860,557株
 株主数・・・22,672名

所有者別株式分布状況



株数別株式分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,186
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,589
株式会社デンソー	7,712
株式会社豊田自動織機	6,221
株式会社大垣共立銀行	4,150
株式会社十六銀行	4,130
イビデン協力会社持株会	4,109
イビデン社員持株会	2,955
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2,622
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	2,552

(注) 千株未満切り捨て表示

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。

ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 公告掲載URL <https://www.ibiden.co.jp/>

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

同取次窓口 三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

上場取引所 東京、名古屋各証券取引所 第1部

●未払配当金の支払いに関するお申出先

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設された株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報、投資家情報、ESG情報など、様々な情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆様に向けましては、社長メッセージ、決算短信、主力製品の紹介なども掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://www.ibiden.co.jp/>

株主優待寄付金のお知らせ

本年度は、寄付を選択されました98名の株主様から、総額514,500円の優待品相当額の寄付金をお預かりし、下記のとおり寄付させていただきました。

寄 付 名 義：イビデン株式会社 株主寄付金
実 施 日：2020年9月30日
寄 付 先：国立大学法人 岐阜大学 257,250円
日本赤十字社 257,250円

多くの株主様より温かいご芳志を賜り、心より御礼を申し上げます。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

※本資料には、2020年10月現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。